

○テキサス州、ルイジアナ州等に甚大な被害をもたらしている熱帯性暴風雨「Harvey」は30日早朝ルイジアナ州沿岸に再上陸しました。テキサス州、ルイジアナ州に渡航・滞在される予定の方、または既に滞在中の方は最新の気象情報の入手、ご自身の安全確保等に努めてください。

1 米国海洋気候庁（NOAA）によれば、テキサス州等に甚大な被害をもたらしているハリケーン「Harvey」は、熱帯性暴風雨に勢力を弱めたものの、依然としてテキサス州やルイジアナ州に大量の降雨をもたらしています。

2 「Harvey」の影響を受けている地域では、壊滅的で生命に影響を及ぼすような洪水、鉄砲水、道路の冠水等が生じています。

また、被災した一部地域では略奪行為が発生しているとの情報があり、ヒューストン市は午前0時から午前5時までの間、夜間外出禁止令を発令しています（現地29日現在）。

3 8月26日、外務省は海外安全情報（スポット情報）「ハリケーン「Harvey」に伴う注意喚起」を発出し、当館ホームページに同情報を掲載しましたが、今回の「Harvey」再上陸に伴い、8月30日、以下のとおり海外安全情報（スポット情報）を更新しました。

※海外安全情報（スポット情報）「米国：熱帯性暴風雨「Harvey」に伴う注意喚起（その2）」

http://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcspotinfo_2017C183.html

4 テキサス州、ルイジアナ州に渡航・滞在される予定の方、または既に滞在中の方は、「たびレジ」に登録するとともに最新の気象情報を入手し、渡航・外出を控えるなど、ご自身の安全確保等に努めてください。また、国立ハリケーンセンター（NHC）によると、「Harvey」は今後、勢力を弱め、アーカンソー州、テネシー州及びミズーリ州など北東地域に向かって進むと予想されています。「Harvey」の進路上にあたる地域では、大量の降雨をもたらす恐れがありますので、報道、関係機関等から最新の気象情報の入手に努めてください。

※「たびレジ」

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

※米国海洋気候庁（NOAA）

<http://www.noaa.gov/>

※国立ハリケーンセンター（NHC）

<http://www.nhc.noaa.gov/?atlc>

■ 本お知らせは、安全対策に関する情報を含むため、在留届への電子アドレス登録者、「緊急メール／総領事館からのお知らせ」登録者、外務省海外旅行登録「たびレジ」登録者に

配信しています（本お知らせに関しては、配信停止を承れませんのでご了承願います。）。

■ 本お知らせは、ご本人にとどまらず、家族内、組織内で共有いただくとともにお知り合いの方にもお伝えいただきますようご協力のほどよろしくお願いいたします。

■ 在留届、帰国・転出等の届出を励行願います。

緊急時の安否確認を当館から行うために必要です。

以下のURLから所定の用紙をダウンロード後、FAX で(212)755-2851 までご送付ください。

<http://www.ny.us.emb-japan.go.jp/jp/b/02.html>

■ 在ニューヨーク日本国総領事館

299 Park Avenue, 18th Floor, New York, NY 10171

TEL:(212)-371-8222 FAX:(212)319-6357

HP: <http://www.ny.us.emb-japan.go.jp/jp/html/>

facebook: <https://www.facebook.com/JapanConsNY/>

twitter: https://twitter.com/JapanCons_NY